

綱引き大会

活動のねらい

●グループで相談して作戦を決め、力を合わせて綱を引くことにより、グループの団結を高めたり、児童相互や学校間の交流を図ったりする。

【時期】 通年

【場所】 学習室

【時間】 約40分～約80分（試合数や試合時間によって変わる）

【準備物】 ●綱●ヘルメット●マット●紅白の旗●ストップウォッチ（●対戦表●笛）

主な活動の流れ

グループの力を合わせて綱引き大会をしよう！

●綱引きのルールを知り、並び方を決めたり、作戦を考えたりする。（班交流の時間などに話し合う時間をもつとよい。）

●対戦表にしたがって、試合をする。（応援も）

- ① 綱のところに集合して、向かい合って立つ。
- ② はじめの礼をする。（「おねがいします！」）
- ③ 「綱をもて！」の合図で綱をもつ。
- ④ 「用意！」で姿勢を低くして構える。
- ⑤ 笛の合図で試合を始める。
- ⑥ 笛の合図で試合を終える。
- ⑦ おわりの礼をする。（「ありがとうございました！」）



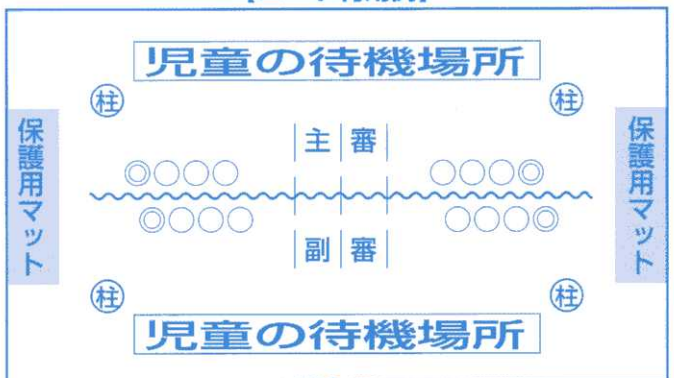
【安全上の留意点】

- ・各グループで後ろの二人は、必ずヘルメットをかぶる。
- ・試合を終えてもすぐに綱をはなさないように注意する。
- ・できるだけ綱の中央寄りをもたせるようにする。（壁にあたるとそれ以上引けない。）
- ・保護用マットは、必ず教員がもち、児童の動きによって調整する。
- ・2本の綱でする場合は、児童が衝突しないように留意する。

●お互いの健闘をたたえあう。



【コート利用例】



出入口

※◎は、ヘルメットをかぶる児童

フ
ロ
ー
テ
ィ
ン
グ
ス
ク
ー
ル